



# 秋厚労ニュース

NO1877号

2018年11月5日

秋田県厚生連労働組合

秋田市山王5-4-2

TEL 018(864)3341

FAX 018(864)3349

# 密封式アンケート

## 医療職Ⅱ 日直と振替休日

医療職Ⅱの日直について、「職場の話し合い」で集めた意見をもとに、「要求案のたたき台」を作成。この「たたき台」を「要求案」にまとめるため、密封式アンケートを実施します。

### 要求案づくりのアンケート

#### ＜たたき台 A案＞

- ① 医療職Ⅱの日直の振替休日制への移行は、職場ごとではなく、職種ごとに実施すること
- ② 移行する場合は、下記の「移行の最低条件」を満たすこと  
「移行の最低条件」  
1) 下記の移行に必要な人数を割り出すために「労使共同調査」を行い、その調査によって判明した必要人数を満たす職種から、実施すること  
☆ 日直のみ行っている職種・・・日直の振替休日制への移行  
☆ 日直と宿直を行っている職種・・・日勤（8時30分～17時）と夜勤（17時～8時30分）からなる交替制勤務への移行  
2) 移行によって「時間外手当が無くなる分の総額」を公表し、その財源を当該職員へ還元すること

#### ＜たたき台 B案＞

医療職Ⅱの日直の扱いについて、男女ともに、日直手当と時間外手当で統一すること

#### ＜たたき台 C案＞

医療職Ⅱの日直の扱いについては、一切変更せず、現行どおりとすること

#### アンケートへの回答方法

- ① A～C案から1つ選ぶ
- ② 選んだ「案」について「そのまま要求・文面を変更・要求しない」を選択
- ③ 同封のシール付封筒へ入れ、封をして提出

#### 対象職場

薬剤科・放射線科・検査科・栄養科

## 男女差

医療職Ⅱの日直の対応の男女差について、経営者は「男女とも、時間外手当での対応を廃し、振替休日で対応」を提案しています。

秋田県厚生連が完全週休二日制に移行した2010

年以降、数度にわたって労使協議が行われましたが、解決のめどはたつていません。2010年実施の労使共同調査では、4職場で35人の増員が必要と判明。

## 経営者提案は「振替休日で統一」

移行には年月を要することと示唆していました。

2017年4月、再協議の申入れを受け、秋厚労は職場に密封式アンケートを実施。現行を疑問視して

### 現場の声をもとに「たたき台」

秋厚労はアンケート結果をパンフレットにまとめ、当該職員へ配布。全職場の一致点を探すため、2018年5～6月に当該

いる人は59%、何らかの方法での男女統一には80%が賛成、男女とも振替休日制を実施すれば69%が減収（1～5万円程度）という結果が出ました。

15職場と話し合いを行いました（電話・FAX含む）。話し合いでは、「増員なしでは振替休日制に移行できない・男女差を統一したい・手

当の減収分は還元してほしい・職種で統一してほしい。振替休日と手当を選べるほうが良い・男女関係なく、『土曜は振替休日・日曜は時間外手当』としてはどうか」などの意見が出されました。

10月27日（土）第1回中央執行委員会では、現場の声をもとに3種の「要求案のたたき台」を作成。秋厚労として「要求案」にまとめるため、再度、密封式アンケートを行うことになりました。

## 7割以上の

## 賛同で要求

今回のアンケートでは、3種の「案」から1種を選び、選んだ「案」について「そのまま要求・文面を変更・要求しない」を選択します。7割以上の賛同が得られた「要求案」については、中央委員会での論議を経たうえで、経営者に「要求」として提出予定です。